

## 来月の消費予報

# 女性を中心に、 新年らしい季節消費への意欲が高まる気配

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

1月の消費意欲指数は51.1点。前月比では-5.0ポイントとなったものの、前年比は+2.6ポイントと、前年からは上昇しました。

### 1月の消費意欲指数



51.1点

【前月比】

【前年比】

-5.0 ポイント

+2.6 ポイント

■ : 前月比/前年比で上昇 ■ : 前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP : 前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN : 前月比/前年比で20人以上減少

「来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 1月のポイント

#### Point 1 : 新年らしい季節消費への意欲が伸び、消費意欲指数は50点台を維持

1月は例年、消費意欲が最も高まる12月からは指数が低下する月です。特に前年は、季節消費やセールへの意欲が盛り上がり、1月の過去最低値を記録しました。しかし今年は、2017年並みの51.1点に回復しています。

消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「新年、お正月だから」などの季節消費(18年1月107件→19年1月132件)や「セールがある、初売り、福袋」(18年1月151件→19年1月176件)といった1月ならではの消費機会への意欲が前年から回復。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳を見ても、前年大きく減少していた「ファッション」が伸びています(前年比+34件)。

一方で「今月までに多く使った反動でセーブ」(18年1月95件→19年1月114件)や、「節約・儉約したい」(18年1月41件→19年1月51件)もやや増えており、消費に慎重な態度もみられます。

#### Point 2 : 女性の意欲は、2014年以降の1月としては過去最高値

今年の1月は男女ともに前年から2ポイント以上のプラスとなりました。特に女性では前年比+3.1ポイントの55.5点となり、2014年の増税後の1月としては過去最高値となりました。

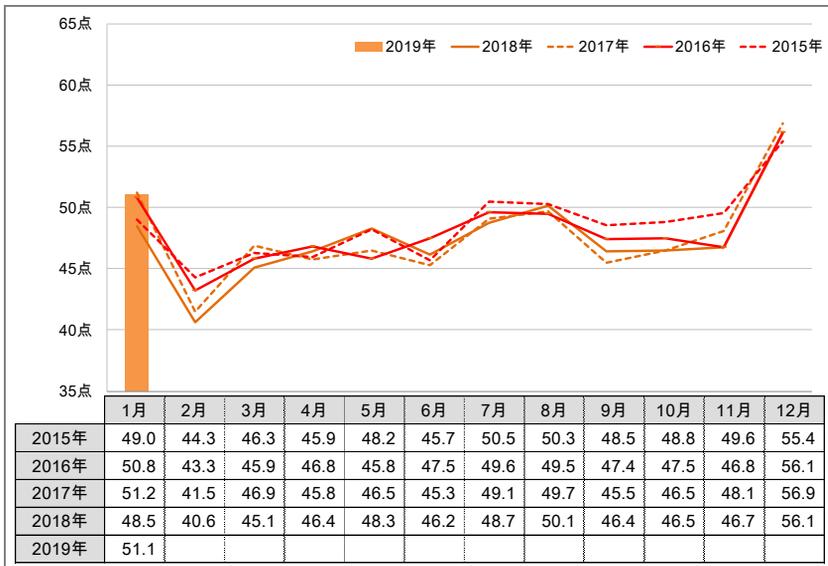
消費意欲の理由(自由回答)を見ると、「新年・お正月だから」「欲しいものや出費の予定がある」という女性の意見が前年から増加。また「特に買いたいもの・利用したいサービス」についても、女性では「ファッション」「化粧品」「理美容」「装飾品」をはじめとした幅広い項目が前年からプラスとなっています。

消費意欲指数

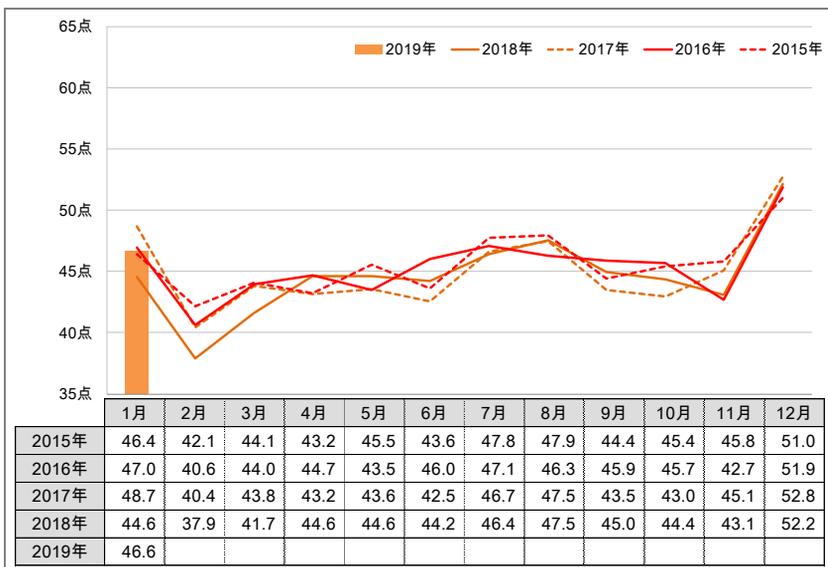
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

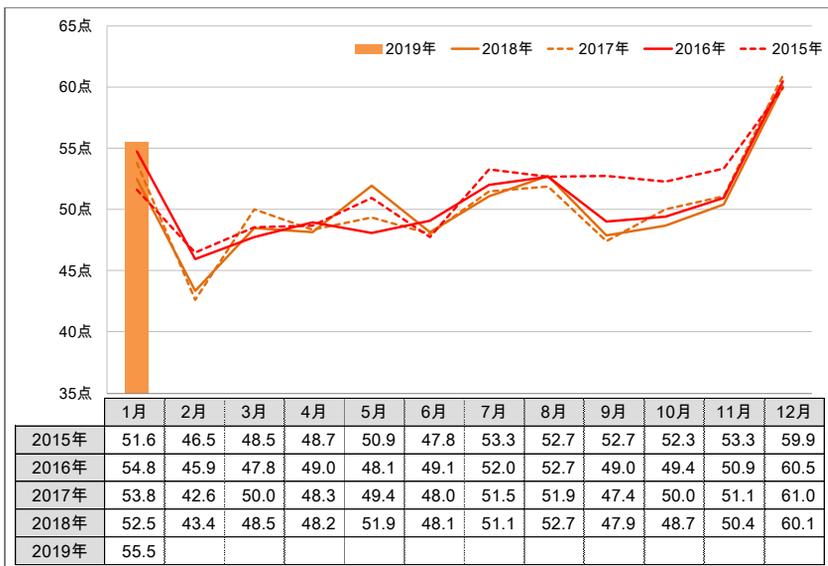
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【新年、お正月だから意欲が高まる】>

- ・新年明けて、いろいろと買い替えたりしたいと考えているから(70点・男性26歳・愛知県)
- ・年の初めに欲しいものを買いたいという意欲が高まりそうと思ったから(100点・男性32歳・千葉県)
- ・年末年始プラス誕生日があるので、つい何かを買いたくなってしまうので(90点・男性42歳・大阪府)
- ・特に欲しいものはないが、正月もあることだし、ちょっと良いお酒や食べ物を楽しむために買う可能性は高いので(70点・男性51歳・神奈川県)
- ・初詣ほか、行きたいところがたくさんある(90点・男性68歳・岐阜県)

- ・クリスマスで浪費したけど、年明けで心機一転新しいものが欲しくなる(85点・女性24歳・東京都)
- ・年始、友人や親族と会う際に着る服が欲しくなると思うから。年始は自炊より外食や惣菜を買って済ませたいから(80点・女性34歳・愛知県)
- ・お正月なので、少しぜいたくな物を食べようと思う。セールで何かいい物があれば買いたい(70点・女性40歳・愛知県)
- ・おせち料理のための食材をはじめ、お正月に関する買い物があるため(90点・女性59歳・大阪府)
- ・もともと消費意欲はあまり無いが、お正月くらいは買い物をしたいと思うから(80点・女性65歳・大阪府)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2019年1月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	30.9	-9.5	+1.6
男性	28.0	-8.9	+1.5
女性	33.9	-10.1	+1.9

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(464人)

参考:男性(211人)

参考:女性(253人)

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	283	-62	+34
2	外食	184	-110	+6
3	食品	178	-132	+8
4	旅行	167	-19	+16
5	家電・AV	119	-22	+5
6	飲料	110	-69	+2
7	書籍・エンタメ	104	-58	+4
8	化粧品	99	-40	+15
9	レジャー	92	-49	-7
10	日用品	87	-36	+8
11	装飾品	84	-25	+18
12	理美容	75	-68	+14
13	パソコン・タブレット・周辺機器	69	-5	+3
14	インテリア用品	64	-28	+3
15	スマートフォン・携帯電話	43	-17	±0
16	車・バイク	42	-13	+6

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	97	-27	+14
2	旅行	83	-9	+14
3	外食	73	-44	-2
4	食品	67	-54	-2
5	家電・AV	66	-21	+1
6	書籍・エンタメ	57	-32	-4
7	飲料	47	-25	-5
8	パソコン・タブレット・周辺機器	45	-11	-4
9	レジャー	36	-30	-12
10	車・バイク	33	-11	+7
11	装飾品	31	-15	+6
12	日用品	30	-7	+4
13	スマートフォン・携帯電話	27	-10	+1
14	インテリア用品	20	-11	+3
15	理美容	12	-19	-1
16	化粧品	10	+1	-1

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	186	-35	+20
2	食品	111	-78	+10
2	外食	111	-66	+8
4	化粧品	89	-41	+16
5	旅行	84	-10	+2
6	飲料	63	-44	+7
6	理美容	63	-49	+15
8	日用品	57	-29	+4
9	レジャー	56	-19	+5
10	家電・AV	53	-1	+4
10	装飾品	53	-10	+12
12	書籍・エンタメ	47	-26	+8
13	インテリア用品	44	-17	±0
14	パソコン・タブレット・周辺機器	24	+6	+7
15	スマートフォン・携帯電話	16	-7	-1
16	車・バイク	9	-2	-1

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

<全体にのみ下記基準で色付け>

- オレンジ:前月比/前年比で20人以上増加
- 青:前月比/前年比で20人以上減少

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2018年12月3日(金)～5日(月)(2012年4月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2019-1/>)からダウンロードしていただけます